

瀬戸市記者会、豊田市政記者クラブ、  
豊田市政記者東クラブ、長久手市同時

平成27年9月16日(水)  
あいち産業科学技術総合センター  
共同研究支援部 計測分析室  
担当 野本、西村  
ダイヤルイン 0561-76-8315  
愛知県産業労働部産業科学技術課  
管理・調整グループ  
担当 加藤、山田、杉山  
内線 3389、3388  
ダイヤルイン 052-954-6347

## 最先端の計測分析の活用に関する 「技術者のためのモノづくり力向上セミナー」を開催します —「知の拠点あいち」の見学会もあわせて行います—

本県では「知の拠点あいち」にシンクロトロン光施設を始めとしたナノレベルの計測分析を可能とする高度計測分析機器を整備し、「科学の目」を活用することによって、県内企業の付加価値の高いモノづくりを支援しています。

その一環として、県内産業の競争力の強化を促進するために、本県のモノづくりの基盤を支える製造業の技術者に対し、モノづくりに最先端の計測分析を活用することの有効性について理解を深めて頂くことを目的として、技術者のためのモノづくり力向上セミナーを開催いたします。

本セミナーでは、「リニアモーターカーと超電導技術」と題したご講演と、あいち産業科学技術総合センター<sup>\*1</sup>が最先端の分析手法であるシンクロトロン光<sup>\*2</sup>を用いて実施した瓦の分析事例の報告を行います。

講演後には、当センターの「高度計測分析機器」や、隣接する「あいちシンクロトロン光センター<sup>\*3</sup>」の見学会を行います。

参加費は無料です。多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

### 1 日 時

平成27年10月19日(月) 午後1時30分から午後4時まで

### 2 場 所

あいち産業科学技術総合センター(本部) 1階 講習会室  
豊田市八草町秋合1267-1  
TEL: 0561-76-8315

### 3 主催等

主催: あいち産業科学技術総合センター  
共催: 公益財団法人科学技術交流財団

### 4 内 容

(1) 基調講演 (午後1時35分~2時50分)

「リニアモーターカーと超電導技術」

講師: 公益財団法人鉄道総合技術研究所

浮上式鉄道技術研究部 部長 <sup>ながしま</sup>長嶋 <sup>けん</sup>賢 氏

- (2) 最先端の計測分析事例の報告 (午後3時00分～3時30分)  
「シンクロトロン光による“平城宮の古代いぶし瓦”と“三州地域の古色いぶし瓦”の分析」  
担当：あいち産業科学技術総合センター  
共同研究支援部 主任 福岡 修ふくおか おさむ
- (3) 見学会 (午後3時30分～4時00分)  
①あいち産業科学技術総合センター 高度計測分析機器  
②あいちシンクロトロン光センター

## 5 定員

100名 (先着順・無料)

## 6 申込方法

- ・技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。
- ・参加申込書に必要事項を記入の上、郵送またはFAXでお申込みください。
- ・参加申込書は、あいち産業科学技術総合センター又は産業労働部産業科学技術課で入手できます。
- ・また、あいち産業科学技術総合センターのホームページ(<http://www.aichi-inst.jp/>)からもダウンロードできます。

## 7 申込期限

平成27年10月16日(金)まで。(ただし、定員に達し次第締め切ります。定員超過の場合のみ、ご連絡させていただきます。)

※参加受付証は発行いたしません。お申込みの上、直接会場にお越し下さい。

## 8 申込先及び問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

共同研究支援部 計測分析室 (担当：野本、西村)

〒470-0356 豊田市八草町秋合1267-1

TEL：0561-76-8315 FAX：0561-76-8317

### 【用語説明】

用語	説明
*1 あいち産業科学技術総合センター	付加価値の高いモノづくりを支援する研究開発拠点である「知の拠点あいち」の本部と、地域企業の技術支援を行う県内6ヶ所の技術センターからなる愛知県の試験研究機関。
*2 シンクロトロン光	ほぼ光速で直進する電子が電磁石によって進行方向を変えられた際に発生する強力な光。非常に明るく(通常の計測装置で用いる電磁波の千倍から百万倍)、1台の装置でマイクロ波、赤外、可視、紫外からX線まで連続した波長の光を出すことができる。この光を利用して様々な計測・分析を行う。
*3 あいちシンクロトロン光センター	(公財)科学技術交流財団が運営するナノテク分野の研究開発を支援する最先端の計測分析施設。平成25年3月に「知の拠点あいち」にオープンした。愛称：Aichi SR。産業利用を主目的としており、あいち産業科学技術総合センターが備える高度計測分析機器との相互利用を図ることにより、地域企業の技術的な課題解決を強力に支援する。